

4月例会案内

2025. 3・31

事務局 栗原せん三

(042・676・5381)

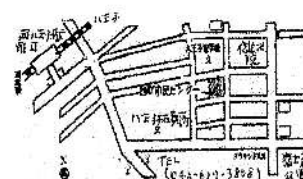
テーマ 小4 八王子の織物
—伝統工芸 多摩織の教材化—
織り方の基本の体験学習

報告者 栗原せん三さん (会員)



日時 4月19日 (土)
2時～4時30分

会場 台町市民センター



内容

2019年(令和2年)、文化庁は八王子の史跡・文化(霊気満山 高尾山—人々の祈りが紡ぐ 桑都物語)を日本遺産として認定しました。教育委員会も八王子の歴史・文化遺産を地域の学校でも取り扱うよう呼びかけています。それでは、地域の文化遺産のなかでも「桑都」といわれるゆえんである「生糸・織物産業」について学校では、どのように取り上げられているのでしょうか。

調べてみると、小学校では、まとまった指導計画と教材に出会うことは今のところありませんでした。しかし、織物組合・伝統工芸振興会の講師が学校を巡回して、「八王子の織物・多摩織の歴史と織り方」の体験学習をしていること知りました。そこで、私が講師をしている学校に来てくれるよう申請したところ来校が実現しました。講師は滝山で多摩織の工場を経営されている沢井さんです。

沢井さんの、小学生向きに工夫された織物体験学習と児童・生徒用に編集されたパンフ「多摩織と八王子の織物—織り方と歴史—」を参考にして小4「伝統工芸 八王子の織物・多摩織」の指導案を立ててみました。皆さんで検討していただきたいと思います。織り方の体験学習もやってみたいと思います。